

私のクラブ 2R 中島 幸人

大阪天王寺LCは昨年55周年を迎え、伝統のあるクラブであり、特筆すべきはチャーターメンバーが3人在籍され、例会にも元気に出席されていることです。

その中でも現会長のL岡本昭は現在90才です。東京の日本体育大学合格後、学生航空隊で各地の部隊へ動員されました。大学卒業後、高津高校の体育の先生をしながら父の経営するグループ会社の社長となり、現在も最高顧問として毎日会社に出勤されています。

L岡本はLCIFのMJF献金において今年度148回、14万8千ドルを献金されました。これまでの献金と合わせて200回を達成し、335-B地区で初めてのライオンズクラブ国際財団人道支援パートナーとなられ第63回地区年次大会においても大きく表彰されました。

またL岡本は2010年3月29日、日本相撲協会より横綱審議委員会の委員に委嘱されました。大阪場所はいつも溜り席で観戦されます。第5回横綱審議委員を務めた際には雑誌「NHK大相撲ジャーナル」の2016年5月号の取材を受けられ「何事も徹底して取り組む。中途半端なことはしない。末代までを考える。」L岡本の姿勢が伺えます。

多大なる功績、奉仕の点からもライオンズ精神の模範となるべき素晴らしいメンバーが当クラブにいることを私は誇りに思います。



地区PR・IT委員を担当して 3R 久留島 正平

昨年の7月に3Rの地区PR・IT委員になりましたが、私の場合「PR・IT委員の役割とは何なのか?」を十分に認識する事なく「大変だ!どうしよう!」という気持ちだけが先行していました。

それでも準備委員会・第1回PR・IT委員会に出席するうちに、『国際平和ポスター・コンテスト』『「ゆうあい」の発行』『フェイスブックによる情報発信・収集』が主な役目と分かってきました。特に、『「ゆうあい」発行』については12あるリジョンの12人の委員で分担して、各セミナー等を取材するのですが、「PR・IT委員」の黄色の腕章を着けることで、会場のあらゆるベストポジションから臨場感いっぱいの取材と聴講が同時に出来るという特典?もありました。

任期の残り少なくなった今では、当初の「大変だ!」から「楽しい!」に心境が変化し、次回開かれる第6回(最終回)地区PR・IT委員会で久米委員長はじめ委員の仲間に会えるのが待ち遠しく思え、また所属クラブでの活動においても、これまで以上により積極的に取り組める自分になれたと感じています。

facebook

私のリジョン 10R 西 太吉

和歌山県は大きな半島になっているため、紀中・紀南の10Rは南北に130km以上もあり、日本のライオンズクラブ区域の中でもエリアが非常に広く、過疎化と高齢化が急速に進んでいる地域です。しかし、美しい大自然が多く残され、特産品も多く、とても魅力のある地域です。10R内10クラブは、クラブの大小を問わず、それぞれの地域で最も必要とされるアクティビティを厳選し、各クラブが工夫して実施しています。今後も10Rならではのアクティビティを展開し、また魅力のある情報を発信していきたいと思えます。



私とライオンズクラブ 4R 古川 芳子

私は、女性クラブ設立にあたって「石の上にも3年」を目標に入会しました。右も左も分からないまま承諾したのを鮮明に覚えています。月日の流れは早いもので18年、大勢のライオンズの皆様との交流で得たことも多々あり、友達という財産を得て自分自身をあらゆる面で成長させてくれる場でもあるなあ...と認識しております。

また、今期地区PR・IT委員を仰せつかり、スマートフォンを何とか操作できるようになったのもPR・IT委員に携わったおかげと感謝しております。

これからも「We Serve」を輪に、ライオンズライフを楽しみ、今置かれている場所で一步一步前進していけたらと思っています。

編集後記

地区PR・IT委員 大浴 天也

今期最後の地区広報誌「ゆうあい254号」の発行にあたり、1年間、編集に携わってくださった私の思いを述べてさせていただきます。

PR・IT委員とは言っても、ガラケー(ガラパゴス携帯)しか持たない私にとっては荷の重い役職でしたが、久米委員長のご指導のもと、どうにか無事に乗り切ることが出来ました。

今期は、ライオンズクラブ100周年記念レガシープロジェクトとしてたくさんの方のアクティビティが企画、報告されました。また、各クラブのアクティビティの生きた情報をなるべくたくさん集め、その中から、写真に動きのある見栄えのするアクティビティや珍しく、また楽しいアクティビティを選び、メンバーに提供する事が出来たと思っています。

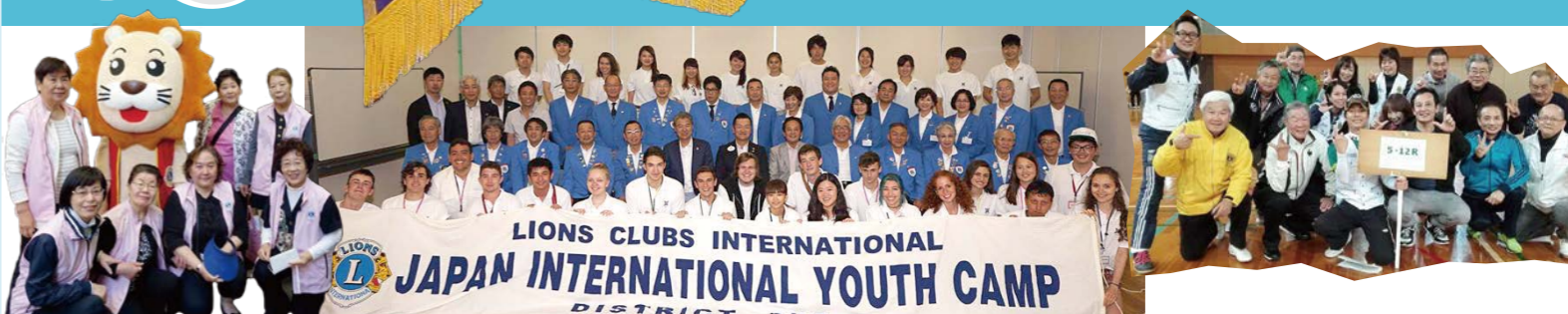
PR・IT委員の皆様、また各クラブの皆様、1年間ありがとうございました。

発行者:地区ガバナー 川野 浩史  
発行:ライオンズクラブ国際協会 335-B地区PR・IT委員会  
編集者:委員長/久米 功一  
委員/中原 愛子・中島 幸人・久留島 正平  
古川 芳子・古澤 壮太・福永 敏隆  
澤田 純一・大浴 天也・山崎 雅弘  
西 太吉・茨木 延夫・北宅 実  
事務局:〒541-0048 大阪市中央区瓦町4-4-8  
瓦町4丁目ビル2F  
TEL:06-6222-7331  
FAX:06-6222-7336  
ホームページ <http://www.lc335b.gr.jp/>

ゆうあい



ライオンズは もっと笑顔で、 もっと楽しく



# 第63回地区年次大会

2017年4月16日

4月16日、第63回地区年次大会が開催されました。  
今大会は非常にスマートな進行ながら、川野地区ガバナーの  
性格と同様に温かさが溢れたものでした。

## 代議員会

国際会則の「地区の選挙手順」が改正され、  
投票の仕方が変わりました。

地区ガバナーエレクト、次期第1・第2副地区  
ガバナー3名が信任され、地区ガバナー提案  
が全て承認されました。



## 大会式典

今年はアトラクションを盛り込んだ構成で、ウィ君とサーブ君に見守られながらの  
アワード伝達、また司会アシスタントL木谷さつきによる受賞者へのインタビューが  
あるなど、工夫のこらした式典でした。



迫力ある「舞太鼓あすか組」による  
オープニングアトラクション



アトラクション①  
「舞太鼓あすか組」による  
三味線・尺八・担ぎ太鼓  
「Tuku Tuku」

大阪天王寺LCの  
L岡本へ  
LCIFアワードが  
贈られました。



国際会長及び感謝状伝達

第29回国際平和  
ポスター・コンテスト  
335-B地区最優秀賞  
岩本 咲文さんへ  
表彰状と図書カードが  
贈られました。



最優秀賞

那智勝浦町立 勝浦小学校  
岩本 咲文 さん



司会アシスタントの  
L木谷によるインタビュー：  
テーマが「平和、万歳!」ですが、  
どういう思いで描かれましたか？  
岩本さん：「平和は英語でPEACEなので、世界中  
の人々が平和になるように人の絵を  
たくさん描いて、その上にピースサイ  
ンを描きました。」



## 地区ガバナー表彰



代議員会決議事項発表  
地区ガバナーエレクト  
次期第1・第2副地区ガバナー  
のご紹介



アトラクション②  
男性合唱団  
「クレセントハーモニー」  
による合唱



「舞太鼓あすか組」によるエンディングアトラクション

## 晩餐会



晩餐会では皆さんの笑顔に  
花が咲き、和やかに歓談さ  
れました。

## 5Fホワイエにて

国際平和ポスター・  
コンテスト展示



社会福祉法人  
日本ライトハウス協会



# 1年を振り返って

## 地区ガバナー 川野 浩史

2016～2017年の地区ガバナーを退任するに当たり、「夢と情熱」の実現に力強いご支援を頂きました335-B地区全メンバーの皆様へ心よりお礼申し上げます。

今期の活動の中で特筆すべきものとして、「クリスマス・サンタの街かど大清掃」や春のリレーアクティビティ、大交流イベント・リジョン対抗大運動会、「メンバーズフォーラム大交流会夢と情熱2017」ほか、多彩なアクティビティの実行が上げられます。メンバー各位の熱心な取り組み姿勢に感動を覚えるとともに、豊かな発想力と実行力に頭が下がりました。

当初計画した事業を予想以上の規模で達成できた事は、

私のライオンズ人生にとって大きな勲章であり、ひとえにメンバー各位のご協力によるものと感謝申し上げます。

今後は地区ガバナーとして経験したことを活かし、335-B地区並びに335複合地区の奉仕活動に一層精進して参ります。皆様方からお寄せ頂いたご支援に感謝申し上げ、各クラブの益々のご発展を祈念して退任の挨拶とさせていただきます。



## キャビネット幹事 佐野 圭一

キャビネット幹事を退任するに当たり、各クラブメンバーの皆様へ心よりお礼申し上げます。この1年間、川野地区ガバナーをご支持頂き、「夢と情熱」の実現にお力添えを頂き誠にありがとうございました。キャビネット幹事として至らないところや失敗も多々あり、悔いの残る部分もございますが、大過なく勤められたことは皆様のご協力とご理解のおかげであり、今は感謝の気持ちで一杯です。

地区ガバナー公式訪問に始まり、周年行事や各種フォーラム、アクティビティへの参加、年次大会などにおいて、メンバー各位のライオンズ精神に敬意を抱き、その行動力に頭が下がる

思いでした。

今後はこの1年間の貴重な経験を活かし、いちライオンズメンバーとして奉仕活動に精進して参ります。皆様方からお寄せ頂いたご厚情に感謝申し上げ、335-B地区に集う各クラブの益々のご発展を祈念して退任の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。



## キャビネット会計 田 達満

今年度は、ライオンズクラブ100周年という記念すべき年にあたり、川野地区ガバナーはこの一年間精力的に動かれ、地区ガバナーズローガン「夢と情熱」も各リジョン、ゾーン、クラブに浸透し「情熱あるアクティビティ」に、更には各種委員会活動の活発化にも繋がったと感じます。乾杯も「We Serve」「We Smile」が定着しました。私も皆様と笑顔で楽しく活動させて頂きました。

年次大会も皆様のご協力により無事終了できました。心よりお礼申し上げます。

昨年8月からの地区ガバナー公式訪問時は、各クラブからの

回答書に目を通すのが日課となり睡眠不足となりましたが、三役懇談会で全ての三役の皆様と顔を合わせてお話しができて良い思い出となりました。

最後にこの1年間お世話になった地区の皆様、キャビネット事務局の皆様、クラブメンバー、そして何よりも一緒に行動した佐野キャビネット幹事に感謝申し上げ、今年度のお礼のご挨拶とさせていただきます。



## 地区ガバナーエレクト 柿原 勝彦

今年度、川野浩史ガバナーは「夢と情熱」というスローガンを掲げられ「地域につながりを生かしたアクティビティに情熱を」「会員増強と退会防止に情熱を」「クラブ活性化に情熱を」と力強く地区運営を図られてきました。

私はこの1年間、第1副地区ガバナーとして335-B地区169全てのクラブの数々のアクティブと会員動向をじっくり拝見させて頂きながら、岡田 宏地区ガバナーに御伴していた10年前とはアクティビティの内容も会員数に於いても大きく様変わりしています。これからは「奉仕活動」のあり方をも角度を変えて分析し、常に我々の活動が地域の人たちに共感され認知される様に取り組まないといけないなあと思っております。

先般、開催された第63回335-B地区の年次大会に於いて、皆様からガバナーエレクトとして信任を受け、2017年6月30日

～7月4日にはライオンズクラブ発祥の地アメリカ・シカゴに於いて地区ガバナー就任となりますので、クラブ会員諸君に於かれましても、めでたい100周年を迎える時にクラブに在籍している喜びと誇りをもって多めにクラブライフを楽しんで頂きたいと思っております。

尚、次年度のスローガンは「すべてに「愛」をもってWe Serve」とさせていただきます。伝統ある335-B地区の更なる発展を願い、その使命を全うしライオンズの高揚に努める覚悟ですので、メンバー各位の更なるご理解ご協力ご鞭撻をお願い申し上げます。



## 次期第1副地区ガバナー 吉村 弘吉

第63回地区年次大会に於きまして、かくも多くのご信任を頂き、誠に身に余る光栄に存じます。心より御礼申し上げます。

しかしながら、今後の職責の重大さを考えますと、身が震える思いが致します。

皆様をご存知のように、ライオンズの奉仕の原点は、メルビン・ジョーンズの「不幸な人には同情を、弱い人には助力を、貧しい人には私財を惜しまない」であります。この精神のもとに、川野地区ガバナーは「夢と情熱」を提唱されました。「夢と情熱」は大阪・和歌山の169クラブに如何なく浸透し、会員間交流も促進され、垣根を越えたアクティビティも多く実施され、大きな成果を上げられました。

そして柿原地区ガバナーエレクトは、「すべてに「愛」をもってWe Serve」をスローガンにこの奉仕の精神を強化・拡大をされよう

としています。誠に素晴らしいライオンズクラブの伝統が、我が335-B地区に受け継がれて参ります。この賞賛に値する伝統と業績を受け継ぎ、発展させることが私の責務と考えております。

大阪・和歌山を1つに、友愛と相互理解の精神をもって職責を果たして参る所存でございます。

最後に、浅学非才な私でございますので、ライオンズメンバー各位からのご指導・ご鞭撻をお願い申し上げますと共に、ご支援・ご協力を賜りますことを心よりお願い申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。



## 次期第2副地区ガバナー 田中 敏朗

第63回地区年次大会に於きまして、次期第2副地区ガバナーに信任頂きありがとうございました。

私はライオンズクラブに入会して32年になりますが、当時の良き先輩、良き仲間たちも高齢化しております。それに伴い、アクティビティも会員増強も大きな変化を必要とする時代となりました。

ライオンズクラブは100周年を迎え、新たな時代に入り、我が国のライオンズクラブも1952年の発足より65年になります。先輩方の築いてこられた歴史と、熱いライオンズ精神を変わりにくく伝承していく責務として、GMT、GLT、GSTを中心に柿原地区

ガバナーエレクトはスローガンとして「すべてに「愛」をもってWe Serve」を掲げておられます。

私は全力でサポートし、吉村次期第1副地区ガバナーと力を合わせて335-B地区の全メンバーの皆様と共に発展し、大いに盛り上げたいと念じております。

どうぞ今後とも、ご指導とご協力を心よりお願い申し上げますご挨拶とさせていただきます。



# RCご報告

- ①今後のライオンズでの目標
- ②次年度のリジョン・チェアパーソンへ一言メッセージ

## 1R

RC 北畑 博義



- ①若い人がもっと活躍できるように、人材の発掘に努めていきたい。
- ②女性ならではの細やかな運営にご期待申し上げ、微力ではありますが、陰ながら応援していきたいと思ひます。1Rの23クラブをよろしく!

## 2R

RC 村野 謙二



- ①会員減少、少人数クラブ問題は喫緊の課題となっており、合併等の再編も含めてライオンズクラブ活性化に助力したい。
- ②まず、クラブ、ゾーンを越えて、更にはリジョンを越えての会員間交流を企画することが第一歩だと思ひます。

## 3R

RC 東 進明



- ①少人数クラブの会員増強をどう取り組んでいくのか。また、現状を把握した上でのアクティビティの取り組み、新しいアクティビティの対処を行なう。
- ②合同アクティビティと地域密着アクティビティを進め、来日生の受け入れとメンバーの意識向上を進めて下さい。

## 4R

RC 白井 敏雄



- ①地区ガバナー所属のリジョンとして、全クラブが100周年記念事業の実施、地区年次大会各種委員会の担当等、活躍頂きました。今後はリジョンへの恩返しをしていきたいと思ひます。
- ②次年度の地区役員・委員の皆様のご活躍を期待致します。

## 5R

RC 正岡 章



- ①昨年7月にRCを拝命して早や10ヵ月が経過し何も出来ていない現状ですが、最大の目標である会員増強を残り2ヵ月で達成します。
- ②次年度の5RRRCは能力・意欲は共に抜群で、安心して今後を任せられます。

## 6R

RC 中川 修一



- ①「地域奉仕の継続こそ力」ですので、地域奉仕を継続していきます。
- ②6Rは、「ライオンズ」の精神に従い、長年に亘り地域への奉仕に邁進されてきました。このことは各市町村の中で大きく評価され、良き伝統となっており、その「奉仕のこころ」が地域との信頼を作っています。その信頼を守り続けて下さい。

## 7R

RC 山本 芳宏



- ①ライオンズクラブ国際協会が100周年、いよいよ奉仕活動の気運が高まった「夢と情熱」が彷彿出来ました。今後も奉仕活動に専念していきたいです。
- ②柿原地区ガバナーエレクトのもとで、楽しい充実したリジョン・ゾーン・クラブの運営を成し遂げられますように。

## 8R

RC 紙浦 肇



- ①ライオンズクラブはWe Serveではあるが、親睦団体でもあります。ライオンズライフの中に良き友が出来るのが個人のメリットです。ゆえに楽しい会にしていきたい。
- ②楽しい会の開催を望みます。リジョンが1つになって大きなアクティビティを実施するのもまた楽しい事です。

## 9R

RC 鈴木 正博



- ①社会奉仕が最大のテーマであることを再認識する必要があります。奉仕に興味・意欲のある人に敷居を更に低くして招請し増強を図り、運営費の見直しや社会のニーズに応える奉仕の再検討をしていきたい。
- ②変化の激しい時代に即応し、対処することを期待します。

## 10R

RC 門 靖夫



- ①今年度、川野地区ガバナーを始め、地区の皆様方との出会いに改めて感謝申し上げます。
- ②今後はメンバーの皆様との再会を祈念し、また和歌山県内26クラブの交流を、是非継続頂きたいと考えております。

## 11R

RC 榊原 啓純



- ①青少年健全育成については、ライオンズクエスト「三位一体」を目指します。要するに学校、家庭、地域が協力できる社会を構築させます。
- ②今年度、あれこれと思い描いていた事が出来なくて、心残りの所は次年度のRCとの話合いの中、協力を惜まず活動したいと思ひます。次期RCのL若下は期待に値するライオンと確信しています。

## 12R

RC 西岡 照晃



- ①これまでのキャビネット出向経験を活かし、ライオンズ活動を多くの方々に奉仕の尊さを伝えていきます。
- ②クラブには様々な運営・事業形態があります。長所を伸ばし国際協会・地区の方針にズレの無いように暖かく見守っています。

# 各種委員会ご報告

- ①今後のライオンズでの目標
- ②次年度の各種委員長へ一言メッセージ

### 会則委員長

高島 正三郎



- ①今後はクラブに戻り、地域社会の為にまことの奉仕を考えていきたいと思ひます。
- ②ライオンズ必携はバイブルです。次年度も会則の周知徹底遵守に努めて頂きますよう、お願い申し上げます。

### GLT・次世代リーダー育成委員長

楠 富晴



- ①12名の地区委員、L菅、L西村、次世代リーダー育成セミナー受講生と共に語り合った時間が大きな財産となりました。今後この出会いから垣根を越えたアクティビティを実行出来るよう努力していければと思ひます。
- ②「出会いは一生の宝物」です。出会いを大切にして下さい。

### PR・IT委員長

久米 功一



- ①地球上にたくさんの方が生まれ、様々な人生がある。偶然、ライオンズを通して思いに共感し協力する。少しだけ世の中に役立ちたいという思いを大切にライオンとして行動したい。
- ②新しいドアを勇気を持って開けて頂く事を期待します。

### アラート委員長

坂本 恵市



- ①次年度は335複合地区アラート委員長として、近畿一円の災害支援ネットワークの構築を目指したいと思います。
- ②335-Bアラートチームメンバーと共に、より実践力のある災害支援体制の構築を期待します。

### ライオンズ慰霊委員長

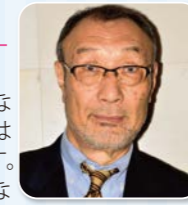
寺杣 啓司



- ①ライオンズメンバーとしての基本「程よい奉仕」「程よい社交」を実践していきたいと思ひます。
- ②各地区委員・実行委員さんの役割分担を徹底して、協力して頂く事が重要と思ひます。

### GMT委員長

野村 誠



- ①クラブが活性化し、円滑な奉仕活動を行なうには一定数の会員が必要です。「健全な肉体に健全な精神が宿る」と習ったものです。今後も会員増強を続けていきます。
- ②会員増強と維持はクラブの骨格であり体力です。新しい仲間を誘いましょう。会員増強は永遠のテーマです。

### FWT委員長

笹部 美千代



- ①FWT委員長という職務を担った事で、組織としての結束力、リーダーシップの重要性を体験する事が出来ました。メンバーとしてこの体験を活かし、We Serveに取り組んで参ります。
- ②注目が増すFWT委員会を楽しんで頂けることを期待申し上げます。

### YCE・レオ委員長

岡田 隆彦



- ①当委員会はこれからが一番忙しい時期なので、第36回日本国際コースキャンプの成功、派遣生の送り迎えを頑張ります。
- ②夏バテをしないように頑張りましょう。

### アクティビティ委員長

洞淵 佳英



- ①次年度はZCを務めますので、自分が提唱してきたことを弊の現場で実践していきたいと思ひます!
- ②ニーズのある所への「奉仕活動=アクティビティ」の実践こそがライオンズの使命であり原点であると思ひます。このことは年度や人が変わろうが決して変えてはなりません。次期委員長様、健闘をお祈りしています!

### 国際関係・大会参加委員長

奥本 耕三



- ①次年度は335-B地区のキャビネット幹事を拝命することになりました。地区メンバーが「楽しい」雰囲気の中で過ごせるように心がけたいと考えています。
- ②国際関係の大会に出来るだけ多くの方が参加できるように努めて頂きたいと思ひます。

### 100周年委員長

日根野 文三



- ①100周年事業として、各クラブが活発にアクティビティを行なって頂き感謝致します。これを期に、奉仕の「効果」をより一層高めるための社会的提言を発信していくべきではないかと感じています。
- ②ご活躍を期待しています。

### シニアアクション委員長

田中 義秋



- ①当クラブの会員数40名、アクティビティの充実、楽しい例会、支部会員の育成。
- ②「支部」の結成について、検討されているクラブへの推進についてのヘルプが必要になってきます。クラブ高齢化解消・少人数クラブ解消の1つの方法として、引き続き取り組んで頂きたい。

### クラブ活性化委員長

西島 善治



- ①ライオンズクラブの醍醐味は「会員間の交流」にあります。この1年間で学んだことを、所属クラブの発展に繋げて参ります。
- ②リジョンの更なる発展と、会員とクラブ活性化のため、様々な交流イベントを開催頂ければ嬉しく思ひます。

### LCIF委員長

白井 忠雄



- ①LCIF献金にご協力頂きありがとうございます。今度も献金に協力していきたいです。
- ②各クラブのLCIFコーディネーターを活用し、きめ細かい活動をして頂くよう望んでいます。

### ライオンズクエスト委員長

河井 幸彦



- ①ライオンズクエストについては、1年では充分な活動ができないので2年間に亘り活動されることを要望する。
- ②教諭が、子ども自身が生きる力を身につける指導ができるよう、また教壇に活かせることができ、より研修できる場として「大阪・和歌山ライフスキル教育研究会」の発足を望みます。

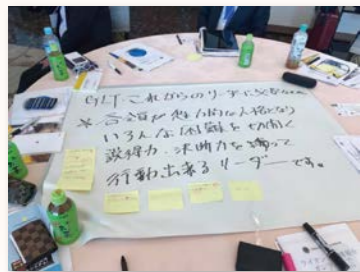
### 年次大会委員長

田中 貞夫



- ①ライオンズクラブ創立100周年に当たる第63回地区年次大会は「夢と情熱」の地区ガバナーのテーマのもと、本当に多くのメンバー、関係者の皆様のおかげで成功裏に開催できましたこと、心よりお礼を申し上げます。今後も引き続きアクティビティ等に頑張っていきます。
- ②第64回も成功されることをお祈り申し上げます。

## 第2回 日本ライオンズ次世代リーダー研究会に参加して



島本LC L伊集院 峰子

今回、このような会に参加させて頂く機会を下さったことに感謝を申し上げますと共に、私が感じた点について述べたいと思います。

まず1つ目に、この研究会が初顔合わせとなるのにも関わらず、皆さんと直ぐに打ち解け合い、お互いクラブの話が弾みました。それは、「We Serve!」の精神のもと、目指しているものが1つであること、その活動はライオンズクラブのメンバーであるからこそ出来る楽しみでもあり、そういったことをFacebook等のSNSで発信し「繋がる」ことで共有できるのだと感じました。そして、その「繋がり」の中でしか知り得なかった方たちと実際にお会いすることもでき、びっくりする一方、個人やクラブの直接的交流がなくてもこうしたツールの活用で情報交換することがクラブ向上の貢献に繋がるとも考えました。

2つ目は、山田實紘LCIF理事長の講演を拝聴し、日本のライオンズクラブが世界の中でも重要な位置づけにあるということを知り、そこに至るまで活動を続けてこられた先輩方のご努力とご尽力に深く感銘を受けました。

最後に、2日目に行われたワークショップでは、北海道、大阪チームでFWT(ファミリー・ウーマン・チーム)についてディスカッションし「男性も女性も何物にも負けない大きな心で1つの家族になり、日本のライオンズクラブを築いていこう」と話しました。また、発言の機会も頂きました。ライオンの精神を正しく理解し、各クラブとの団結をさらに深めて「We Serve!」の輪を広げ、仲間を募らなければと考え、改めてライオンズクラブの良さを認識できるとも素晴らしい研究会でした。



新宮LC会長 L川合 啓介

研究会はLCIF理事長山田實紘の講演から始まりました。「世界から見た日本」を軸に米国、仏国、独国など他国の事例を紹介しながら、本音も交えてお話し下さいました。格式を重んじる日本と、合理的に成果を求める欧米諸国との違いから、今後私たちが目指すものについて学ばせて頂きました。

まず、米国では、事務局を会長宅におき、会長とその家族で事務にあたると理事長はお話をされました。具体的な数字を示され、「工夫次第では日本でも年間約60億円のお金を社会に役立たせることができる。」と聞かされ、愕然と致しました。「おっしゃる通り」と頷く一方で事務局員さんを誰より頼りにしている私には耳の痛いお話でした。メンバーの自覚、質の向上も今後の課題と言えそうです。

次に、キャビネットの名誉顧問についてお話がありました。お伺いをたて、意見が出され、それに従うといったシステムが伝統のように受け継がれているとご指摘であったように思います。クラブでの私自身を振り返ってみますと、先輩を頼り、相談をし、意見を聞かせて頂き「ほっ」とする一方で、そのことに拘束されてしまうことがあります。勇気を持って行動しなければいけないこともあるようです。

結びに、今回特にリーダーの役割について学ばせて頂きました。川野地区ガバナーから指名され研究会に参加を致しましたが、気持ちの負担が大ききものでした。終えてみると小さな箱から引っ張り出され、広い世界を見せて頂いたような気持ちです。今回の貴重な経験を活かし、社会に役立たせて頂きます。



## 複合地区行事

### 335複合地区第63回年次大会

5月28日、京都オークラホテルにて335複合地区第63回年次大会が開催されました。

午前中に第4回335複合地区ガバナー協議会が開催され、それぞれの委員会からの今年度の活動報告がありました。

午後は、関西テレビ、報道デスク 神崎博キャスターの記念講演から始まりました。神崎さんはクアラルンプール(マレーシア)支局への勤務等を経験され、現在は「ワンダー」の「報道デスク」として解説を担当されています。取材での生の声を聞き、感じたことなどをお話しされ、ライオンズに通ずる事がたくさんありました。

続いての式典では、会員増強・LCIFアワードなど当地区のクラブが

地区PR・IT委員長 久米 功一

たくさん表彰されました。準地区の年次報告では、川野地区ガバナーのビデオを使つての報告があり、他の準地区の地区ガバナーとはひと味違う、ユニークで楽しい発表でした!!!

懇親会は龍谷大学の吹奏楽部とチャリダーのコラボレーションで始まりました。現地区ガバナーの皆さんが残りわずかな時間を楽しまれているように見えました。楽しい時間はあっという間に過ぎ、閉会しました。



## 335複合地区女性リーダー育成フォーラム

地区PR・IT委員 中原 愛子

3月6日、京都ホテルオークラで335複合地区女性リーダー育成フォーラムが開催されました。出席者数は263名と男女共に多数の方が参加しました。

小川FWTエリアリーダー(東日本)のスピーチでは、女性の能力と協調性、男性会員への理解と、女性全員がリーダーとして活躍できる環境作りについてお話ししました。特に「ジェンダーを

超えて」のスピーチで、「旦那・子どもの世話をしながらドラマのストーリーを覚えている素晴らしい能力は女性ならではの」というお話に会場は笑いに包まれ、とても印象的でした。

この女性リーダー育成フォーラムによりメンバーが活発に活動され、女性会員及び家族会員の増加に繋がると感じました。



## 300・335複合地区国際姉妹提携締結37周年記念式典及び行事

地区国際関係・大会参加委員長 奥本 耕三

3月24日～25日、300・335複合地区姉妹提携締結37周年記念式典及び行事が開催されました。

今回は335-D地区が中心として姫路市にて歓迎、送別晩餐会、観光を行ないました。歓迎式典晩餐会は「ザ・ロイヤルクラシック姫路」で335複合地区は西川元国際理事他113名が参加し、300複合地区より35名を迎えて盛大に開かれました。

翌日は国宝「姫路城」他を観光されました。夜は送別晩餐会が「ホテル日航姫路」で335地区から93名が参加し、大変盛り上がった送別の宴になりました。台湾300複合地区の方々には長旅の疲れも見せず、元気に次の観光に出発されました。

この姉妹提携は1980年に始まり、今日まで37年間継続されてきました。最近では2年おきに相互訪問をされてきました。この行事は335複合地区国際関係委員会が担当し、運営されています。

台湾で災害が発生した時や、日本で震災による被害を受けたときも互いに支援しあい、理解しあっているベストパートナーとなっています。

今後も台湾300複合地区と335複合地区の友情と交流が深まっていくように祈ります。



## 335複合地区薬物乱用防止フォーラム

地区ライオンズクエスト委員長 河井 幸彦

5月10日、ホテルヴィアール大阪で335複合地区薬物乱用防止フォーラムが開催されました。

NPO法人びわ湖ダルク施設長 猪瀬氏による『今なお続く終わらなき苦難』の話は、薬物使用の体験談だったので衝撃的で心に染みしました。

次の事例発表では、335-A地区からは「ママのスマホになりたい」という題名の、ママはいつもスマホに夢中で子どもがスマホになりたいと、歌で薬物乱用防止と併せSNSの危険から子ども達を守る必要性を訴えました。

休憩の後、335-B地区の茨木ハーモニーLCと岸和田コスモスLCによる寸劇、335-C地区からは京都府健康福祉部薬務課の中川氏によるお話があり、335-D地区の加古川シーサイドLCは寸劇による実践を交えたお話しをされ、どの地区も薬物乱用防止に積極的に取り組んでいることがよくわかりました。

～薬物乱用は一度でもダメ。ゼツタイ。～



# 地区行事

## 第4回キャビネット会議

地区PR・IT委員 大浴 天也

6月5日、ホテル日航大阪に於いて第4回キャビネット会議が開催されました。議事では、地区会計報告並びに承認の件、LCIF交付金申請について説明がありました。

続いて335複合地区コーディネーター並びに委員長報告、地区コーディネーター、各リジョン・チェアパーソン、各種委員長から今年度の活動報告がありました。

各リジョン・チェアパーソンの報告では、どのクラブも川野地区ガバナーの今年度のスローガン「夢と情熱」に向かって、アクティビティを活発にされていたことがよく分かりました。各種委員会では次年度への申し送り事があり項を報告し、委員の活躍等とお礼



が発表されました。

最後に柿原地区ガバナーエレクト、吉村次期第1副地区ガバナー、田中次期第2副地区ガバナーの挨拶があり、閉会のゴングとなりました。

会議終了後は懇親会が開催され、皆さんほっとされた様子で楽しんでおられました。

## 大交流イベント・リジョン対抗「運動会」

地区PR・IT委員 茨木 延夫

3月4日、午前11時より「大交流イベント・リジョン対抗運動会」が住吉スポーツセンター体育館で開催されました。

競技参加者、見学者、家族を含め総勢210名が参加しました。午前の部では大玉ころがしやムカデ競争があり、昼食の後、玉入れ、パン食い競争等の競技が、日頃の運動不足をものともせず楽しく、和気あいあいと繰り広げられました。

最後に各競技のリジョンの表彰が行われ、無事終了致しました。



## マスターズセミナー

地区PR・IT委員 久留島 正平

3月24日、心斎橋TKPガーデンシティにてマスターズセミナーが開催されました。

まず、田中シニアアクション委員長より「クラブ支部創設について」のセミナーがありました。「クラブ支部は5名の少人数で結成でき、会費も低く設定できる。だから結束力も堅くなり退会しにくい。クラブで検討してみしてほしい」と訴えられました。

続いて333-C地区前地区ガバナー・名誉顧問会議長 L吉原稔貴を講師としてお迎えし、講演「21世紀のライオンズクラブを元気に存続させるために、私たちにできること」を頂きました。会場は熱気に包まれ、溢れんばかりのメンバーが聴講し、それぞれに新しいライオンズライフの在り方を学ばせて頂きました。L吉原の夢と情熱あるご講演はライオンズ魂なる炎を感じ取ることが出来ました。

335-A地区の複合地区GLTコーディネーター・元地区ガバナー・名誉顧問のL団 英男も応援に駆けつけて下さり、L団の乾杯の音頭で第2部が始まりました。第2部では、熱意あるメンバーがライオンズの未来について語り合い、最後に記念撮影をしました。



**ライオンズクラブ会員は、市民に優しく、仲間に厳しい**

- ・ライオンズクラブのアクティビティで接する市民、障がい者、女性、子どもには、とても優しくできる
- ・ライオンズクラブの会員同士だと、とても厳しくなる
- ・会員同士、あたたかい心、優しい心、サービス精神を持ちたいが...

そのためには、なにをどうしたらよいか?



## マスターズセミナーに参加して ～ライオンズクラブを存続させるためには～

豊中LC 細内 喜太郎

先般、マスターズセミナーを3時間受講しました。当日はシニア会員が多く、世の中の景気は鰻登り、日本列島改造論、正会員は今の約3倍の時代を乗り越えてきた、経験豊富な方々が参加されていました。

私は、ライオン歴36年の80才。入会するために厳しい審査を受け、職種制限で1業種2名、1万2千人の会員、年次大会に登録3千人の時代の人間です。

バブルが弾けて、会員の減少と世の中の奉仕活動が一変しました。会員の減少を恐れ、シニア会員は表では「もの言わず」「見ないふり」、年配が集まれば「何とかしないと」との繰り返しが現状です。世界に羽ばたく奉仕団体としては必携も必要です。

しかし、時代に相応しい、地域に密着し、クラブの内情に沿う内規を見直しては如何でしょうか。改革の暁には「約束事を全員で厳守する」「集うが奉仕の原則」...お茶の一杯が集いの大きな奉仕となってほしいです。

## 第42回物故ライオンズ慰霊祭

地区PR・IT委員 山崎 雅弘

第42回物故ライオンズ慰霊祭が新緑に包まれた霊峰高野山大霊園において厳かに執り行なわれました。

L奥村の奏でる尺八の音色の流れ、寺杣ライオンズ慰霊委員長の祭式の詞に始まり、厳かな雰囲気の中、川野地区ガバナー、柿原地区ガバナーエレクト、ご遺族総代による代表拝礼が行なわれました。そして、キャビネット会計による89名の物故ライオンズのお名前が奉読され、刻銘板を奉納し、続いて献花が行なわれました。

5,454名が合祀された慰霊碑に向かい、参加者306名がライオンズクラブのより一層の活躍を誓い、高野山を後にしました。

伊都高野山LCの皆様お疲れ様でした。そしてありがとうございました。



## 次年度クラブ会長・幹事・会計セミナー

地区PR・IT委員 古川 芳子

5月29日、大阪国際会議場にて、次年度クラブ会長・幹事・会計セミナーが開催されました。第1部では、川野地区ガバナーより、1R～12Rの素晴らしいアクティビティのビデオ紹介があり、感銘を受けました。

引き続き、地区ガバナーエレクト挨拶で、次年度基本方針についてのお話があり、国際会長テーマは「We Serve」、地区ガバナーエレクトの誰にも分け隔てなく接する人柄が盛り込まれたスローガンだと感じました。私も同じ目線で心を持って奉仕活動を続ける必要があると思っています。

第2部のクラブ会長・幹事・会計の分科会では、皆様それぞれに熱心に受講され、勉強しておられました。皆様のご活躍に期待致します。



**活性化しているクラブの運営**

- ・例会出席率が高い
- ・委員会活動・他クラブ訪問が活発(メークアップも活用)
- ・特定メンバーだけでなく、多くのメンバーが運営に携わっている
- ・移動例会、納涼・クリスマス例会等の懇親会を開催...多くの家族・友人が参加している
- ・アクティビティがしっかりしている
- ・ゾーン・リジョン・地区の会合や行事に参加
- ・国際大会・OSEALフォーラムに参加
- ・姉妹クラブ、友好クラブなどのクラブ交流
- ・合同例会、他クラブ訪問が活発!

など



# 次世代リーダー育成セミナー



## 第5期生 第8回

地区PR・IT委員 中原 愛子

第8回次世代リーダー育成セミナーがホテル日航大阪にて行なわれました。

菅次世代リーダー地区コーディネーターの講演は経営の原理原則から始まり、ライオンズの次世代リーダーに求められる資質をお話頂きました。

印象的だった言葉は、「勝ち組会社＝価値ある会社」です。経営者の資質が良ければ、リーダー社員の資質も良くなり、それが最終的に株主満足に繋がるという「ゴールデンサイクル」はライオンズクラブにも同じことがいえ、トップの資質がよければ、メンバーの資質が良くなり、地域社会の満足に繋がるということをお教え頂きました。

私も同じように価値ある人間になり、次の世代に繋げていくことが大切だと感じました。

貴重な講話の後には、閉講式が行なわれ、それぞれのほっとした表情が伺えました。

### ゴールデンサイクル



## 2年間次世代リーダー育成セミナーを受講して...

第5期受講生 近藤 晶久

7R2Z堺登美丘LC所属の近藤晶久です。

次世代リーダー育成セミナーを受講させて頂きありがとうございました。まずもって2年間に亘り講師をして下さった皆様にお礼申し上げます。

振り返りますと、初めて参加させて頂いた時の事が昨日のように思い出されるのですが、気が付けば2年8回全て受講し終了していました。その他に、千葉県での日本ライオンズ次世代リーダー研究会にも参加させて頂き、受けた人にしか分からない感動、経験、学びがありました。何と言ってもLCIF理事長・前国際会長L山田寛紘の生の話を聞いた事が、自分にとってライオンズ人生の宝物となりました。

心の底から受講して良かったと思います。これから受講される方、受講しようかと迷われている方は、是非迷わず参加して頂きたいです。出会いは宝です。

講師並びに5期生の卒業生の皆様、どこかでお会い出来る事を楽しみにしています。

# 祝L岡本が335-B地区“初”人道支援パートナーになられて



左から3番目がL岡本



国際本部には人道支援パートナーを讃えるために名前が飾られています。

4月16日、大阪国際会議場にて第63回年次大会が盛大に且つ厳粛に執り行なわれました。ここでL岡本 昭(大阪天王寺LC)がLCIFアワードの分野にて『人道支援パートナー (MJF累積100口達成者)』を受賞、国際会長感謝状とLCIF理事長感謝状、ヒューマンタリオン像を授与されました。

L岡本は『今期148口献金をされ、3月末日にMJF累積200口を達成』された事も併せてご報告致します。LCIFは世界各地で人々の暮らしをより良くするために、様々な事業を行なっております。人道的社会奉仕事業に取り組んでいくことは国外、国内を問わずライオンズの使命。この受賞は、私達がLCIFの唱える

【あなたの寄付が命を救う】を今一度、思い起こし、奉仕の原点を見つめ直す機会になったのではないかと思います。

次年度より、LCIFクラブコーディネーターの任命が必要になります。LCIFを良く理解し、クラブが積極的にLCIF献金や交付金の活用に参加することが出来るようにクラブメンバーに対するプロモート(促進する事)が主な任務です。LCIFは来年、創立50周年を迎えようとしています。

ここで私達は、『いま出来ることは何か?』を考えてみようではありませんか。

LCIF地区コーディネーター 夏 有民

## 第6期生 第4回

地区PR・IT委員 古澤 壮太

4月24日、第4回次世代リーダー育成セミナーがホテル日航大阪で開催されました。

楠GLT・次世代リーダー育成委員長、川野地区ガバナーの挨拶に続き、菅次世代リーダー育成地区コーディネーターの講和の後、28名の受講者が4テーブルに分かれて、チーム対抗、会則ゲーム・アタック25が行なわれました。基本的な質問から専門的知識を問う問題まで幅広く出題され、爆笑を誘う珍回答も多く、和やかな雰囲気の中、菅コーディネーターの解説を聞きながら一同しっかり勉強された様子でした。

次に吉村次期第1副地区ガバナーにより「あなたのクラブ、あなたのやり方」をテーマに講演を頂き、クラブに合った例会作りの考え方、手法を学びました。

最後に柿原地区ガバナーエレクトより閉会の挨拶を頂きセミナーは終了しました。受講者の皆様、お疲れ様でした。



## FWTニュースご紹介

FWT地区コーディネーター 西木 宣雄

今年度、地区FWT委員会では、笹部委員長を先頭に12名の各委員が例会訪問やアクティビティを積極的に行ない、その活動をメンバーの皆様にご紹介したいと思い、3回のFWTニュースを発刊致しました。

第2号では各リジョンの新会員のご紹介、第3号ではアクティビティを紹介致しました。どのリジョンも、どのクラブも子どもに夢を与えるアクティビティを実施されており、新会員についても工夫をこらした入会式を行われ、私自身のライオンズ活動を再度考えるいいきっかけとなりました。

今後是非FWTニュースの発刊を行なっていきたいと思っております。



**5R2Z  
箕面LC**

**CN55周年  
熊本復興支援事業**

4月22日・23日の2日間に、まだ復興途中である熊本を支援するため、みのおキューズモールで「熊本復興支援物産展」を開催しました。

物産展では、熊本県御船LCの協力のもと、熊本の名産品である熊本ラーメンや阿蘇の乳製品、のり、かりんとう等のほか、熊本県のPRキャラクター「くまモン」のグッズを販売しました。また、府内のクラブの協力出店もあり、会場となった、かやのさんぺい橋の両端にはブースがずらっと並び、たくさんの方で賑わいました。

22日には、市立第二中学校や第四中学校の吹奏楽部の演奏が披露され、23日には、自衛隊第三師団音楽隊による迫力ある演奏、熊本県のPRキャラクター「くまモン」が登場すると、人だかりができるほどたくさんの方が集まり、歓声があがっていました。

熊本地震発生から1年が経過しましたが、熊本では仮設住宅で暮らしている方もおられ、支援がまだまだ必要な状況です。物産展の売り上げや、皆様から頂きました募金は、熊本地震の復興のお役に立つよう寄付する予定です。両日とも天候に恵まれ、たくさんの方にご来場頂き、ありがとうございました。



**1R1Z  
大阪みおつくし  
LC**

**CN45周年  
芋掘り体験アクティビティ**

10月15日、児童養護施設の子供達に自然体験を楽しんでもらおうと、京都府船井郡京丹波町での芋掘り体験アクティビティを企画し、地元地域振興会の皆様のご協力のもと、総勢90名の参加で芋掘りと黒豆の枝豆狩りなどの収穫体験やバーベキューを行ない、子ども達と楽しい1日を過ごすことができました。

当日は快晴で絶好の芋掘り日和。「でっけえ〜、すげえ〜」など子ども達の歓声の中、大人達も童心に帰り、芋掘り体験の後のバーベキューにおいてもお肉や野菜をお腹いっぱい食べて大満足。子ども達の嬉しそうな顔を見ると「開催してよかった」と奉仕活動の喜びをメンバー全員が感じ、45周年記念事業に相応しい笑顔あふれる奉仕活動を行なうことが出来ました。



**CN45周年  
チャリティーゴルフコンペ**

11月15日、我がクラブはこの度45周年を記念して、社会福祉法人光徳寺善隣館「中津学園」への支援を目的に、聖丘カントリー倶楽部にてチャリティーゴルフコンペを開催致しました。

当日は122名の皆様のご協力を頂き、少人数のクラブが皆で力を合わせて大きな行事を開催し、無事に終えたことに感謝しています。この事業を成功させ、達成感を共有することで奉仕事業の感動を実感し、クラブとして自信を持ち、会員の結束に繋がったと思います。



**6R1Z  
高槻LC**

**CN55周年  
〈アクティビティ〉**

3月12日、CN55周年記念事業として、「林真理子講演会」を高槻現代劇場中ホールにて開催致しました。当日は、600席は満席で、立ち見も出るほどで、大盛況でした。「私の仕事から」をテーマに仕事を通じて女性の生き方について、自信と生き甲斐を見つけることをとても面白くご講演され、あっという間に時間が過ぎました。来場者も女性の方が多かったです。



**〈式典〉**

4月8日、記念式典をヒルトン大阪にて開催しました。当日は、亀井元国際理事他300名程の方々が参加して頂き、手作りの式典を終える事ができました。

アトラクションは世界大会で優勝したことがある三島高校ジャズダンス部で盛り上がりました。



**8R2Z  
岬LC**

**CN41周年  
第1回はやり書道コンクール**

3月5日、嵯峨天皇、空海と共に平安の三筆として有名な「橘逸勢」とその娘「孝女あやめ」の墓が岬町孝子にあり、それに因んだ書道コンクールを行ないました。

町内の小学6年生120余名を対象にして作品を審査し、表彰式を「岬の歴史館(元孝子小学校)」で行ないました。当日は書道の指導、審査をして頂いた中村紫苑先生のパフォーマンスもあり、『学文の里』と大きく書いて頂きました。

お墓の周辺も整備し、看板を立てて松の苗木を植えました。



**6R2Z  
寝屋川中央  
LC**

**CN40周年  
三面時計塔 寄贈**

CN40周年の記念アクティビティとして寝屋川市駅東側駅前広場の時計塔を改修し、当クラブ10周年に寄贈した時計をリニューアルしました。時計の設置後にメンバーで塔の塗装作業を行ないました。寝屋川駅周辺の利便性、市民の方に役立てて頂きたいと思います。

このアクティビティは姉妹提携である台湾の高雄市中正獅子會との合同アクティビティでもあります。

「ライオンズクラブ創立100周年」に伴い、銘板にも刻みしました。



**6R1Z  
茨木オーク  
LC**

**CN35周年  
東日本復興支援事業**

去る3月24日～26日の3日間、CN35周年事業を行ないました。これは、東日本復興支援として、継続して交流を続けている岩手県大槌町の「おおつち野球スポーツ少年団」を大阪・茨木にお招きし、茨木市スポーツ少年団との交流、甲子園球場で選抜高校野球を観戦しました。

また、歌手の尾崎亜美さんによるチャリティーコンサートの開催、記念式典、祝宴まで当クラブにとっては過去にない大きな事業になりました。





# 春のリレーアクティビティ

実施期間:3/18~4/9

1R START

大阪梅田中央LC  
菜の花支部



「mazekoze osaka まぜこぜ大阪」参加

大阪はなみずきLC



高齢者食事サービスのお手伝い

2R



大阪夕陽丘LC

藤原家隆塚と周辺の清掃奉仕



大阪マーガレットLC

交通安全アクティビティ

3R



大阪港LC

天保山清掃活動

4R

能勢LC



交通安全アクティビティ

大阪3みのえLC



献血活動

大阪帝陵LC



献血活動

5R

吹田江坂LC

献血活動

豊中北LC



交通安全アクティビティ

豊中千里LC



クリーンフェスタ開催

摂津LC



交通安全アクティビティ

6R

7R

和泉大畠LC  
和泉中央LC合同



水辺の  
クリーンアップ  
大作戦

橋本LC



小学校に  
防犯ブザー贈呈

下津LC



ライフジャケット贈呈式

8R

岸和田中央LC



献血活動

9R

和歌山葵LC



献血活動

那賀LC



献血活動

和歌山西LC



紀の川市ツツジと  
桜メンテナンス

10R

白浜南LC



南部LC

早朝清掃奉仕

早朝清掃  
奉仕

東大阪河内LC



献血活動

新宮LC



新宮城清掃奉仕

串本LC



ハイビスカス植樹

東大阪D・SLC



東大阪市古賀輪公園清掃奉仕

11R

富田林LC

南大阪みささぎLC合同



献血活動

八尾LC・八尾中央LC・八尾菊花LC  
八尾うぐいすLC合同



八尾の玉串川沿いの桜植樹と  
ライオンズクラブ100周年記念碑建立

12R

GOAL!!

**3R2Z 大阪難波LC** 子ども達に笑顔を

2月28日、大阪市浪速区にある「愛染橋(あいぜんばし)保育園」のお誕生日会に炎の十勇士・真田幸村と忍者を派遣しました。子ども達には内緒にしていたのでみんなビックリ!!アクションや本物の手裏剣打ちを見て頂きました。2月生まれの子も先生は大声援の中、殺陣体験をしました。お誕生日会の後、各教室をまわり質問を受けたり一緒に遊んだり写真を撮ったりと楽しい時間を過ごして頂きました。純粋・無垢の子ども達の笑顔とエネルギーをいっぱい頂き、私達にとっても幸せな時間でした。帰りに先生から「子ども達にとって一生の思い出ができました。本当にありがとうございました」と嬉しいお言葉を頂きました。大阪難波LCとして、このような活動は初めてでしたがとても有意義なアクティビティでした。



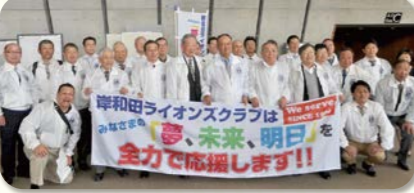
**4R2Z 合同** 第53回障がい者と共に絵を描く会

5月7日、4R2Z合同で第53回障がい者と共に絵を描く会を開催しました。新緑の公園で気持ち良く絵を描き、優秀な作品は1年間長居障がい者スポーツセンターに飾って頂けるので、皆さん熱心に描いておられました。休日の1日に外に出て、良い気候の中で良い画材で描くことが楽しいようで、今年は大連休の最終日で定員に少し満たなかったのですが、毎年楽しみにして頂いております。この事業は53年間、継続アクティビティです。



**8R1Z 岸和田LC** 岸和田LC☆デー 第9回高校生ダンス・コンテスト in 浪切ホール

3月19日、岸和田市立浪切大ホールに34校721名の高校生が集まり『岸和田ライオンズクラブ☆デー第9回高校生ダンス・コンテスト in 浪切ホール』が華々しく開催されました。参加校の中には、全国大会でも優勝を狙えるチームが多数あり、年々実力もアップしております。高校生による高校生のためのダンス大会を目指しており、今年は審査員も浪切で育ったOB・OGの皆様にして頂きました。年々増加する観客の対応もスモールクラス、ビッグクラスで入れ替えをして約2,000名近くの皆様に高校生の晴れ姿を見て頂くことが出来ました。クラブメンバー全員が、この大会から色々な気付き、勇気、元気を頂き感謝し、来年2018年3月11日に開催される第10回の記念大会に向けて頑張っていきたいと思っております。



**8R1Z 岸和田コスモスLC** ママちゃん食堂

ママちゃん食堂は原則、毎週土曜日11時から14時、岸和田市ひまわりキッチンにて開催しています。放課後、子どもだけで過ごしている子ども達も、おひとり暮らしの高齢の方も、みんなで寄り添って笑顔になれる居場所です。「ゆっくりおしゃべりしながら、楽しくご飯を食べましょう。宿題をしたり、好きに過ごせる場所もあります。子どもだけでも、親子での参加もOKです。」5月13日はカレー・ポテトサラダ・かぼちゃ煮を作りました。皆、「美味しい」と言って笑顔で食べていました。



**8R2Z 泉佐野中央LC** たじり子ども防災キャンプ

10月22・23日、15名の小学生が田尻町立小学校の体育館で1泊2日の「たじり子ども防災キャンプ」を行ないました。南海トラフ地震では津波被害が想定される大阪府田尻町に於いて、子ども達が「自分の命は自分で守る」「小学校の避難所では自分たちが率先して行動する」を身に付けるよう、消防署、NPO日本災害救護ボランティアネットワークの協力のもと、避難訓練をしたり、段ボールベッドの組立てや町歩きなどを体験しました。遊びながら体験し、身体で学んでいくと、支援が必要な時に行動できるリーダーになれます。避難訓練では950名の住民にもご参加頂き、コミュニケーションの場にもなりました。



**8R2Z 岬LC** 第10回ビーチバレーボール大会

潮風が心地よい五月晴れの5月28日、府立せんなん里海公園のビーチバレーボールコート「潮騒ビバレー」で第10回の大会を行ないました。小学生から一般の部まで66チーム、332名の参加者があり、リーグ戦、決勝トーナメントと健闘しました。勝ったチームも負けたチームも当日の空と同じように晴れ晴れとした顔で終了しました。



**11R 合同** 11R LIONS CLUB CUP 2017

5月5日の子どもの日に「11R LIONS CLUB CUP2017(第24回東部大阪子ども人権委員会ラグビースクール交歓会)」が東大阪市花園ラグビー場多目的球戯場で開催されました。晴天にも恵まれ、今回は2日間に亘って実施されました。4日には、小学生低学年チームの試合が行われ、5日当日は、午前8時半より開始され、川野地区ガバナー、榊原RC、東大阪市長野田氏のご挨拶の後、午前9時20より午後4時まで小学生高学年のトーナメント試合が行なわれました。

東大阪市花園ラグビー場は、「ラグビーワールドカップ 2019」の開催地となっており、いやが上にも盛り上がりました。ライオンズクラブにとっても設立100周年記念事業の一環として、大いにPRできました。また、同日会場の入り口付近では、11R合同の献血奉仕も実施され、「子どもラグビースクール交歓会での写真作品募集」及び「昨年応募の写真展覧会」も同時に実施しました。6月5日には、応募写真のコンクール(会場:クリアホール・ふせ)が実施されました。



当日、チラシを配布しました。

市政だよりで広報しました。

クラブ例会

**5R1Z 豊中北LC**

5月12日、豊中北LCのチャーターナイト例会が開催されました。L寺本の米寿のお祝いをさせて頂きました。また、チャーターメンバーのL高尾の92歳のお祝いもさせて頂きました。



**6R2Z 寝屋川中央LC**

4月1日、寝屋川中央LCはお花見例会で京都へ行ってきました。まずは名木がそろそろ桜の名所、平野神社へ。桜は、まだまだでした。その後、しょうざんリゾート京都の「楼蘭」で昼食をしました。楽しい例会でした♪♪



**10R2Z 串本LC**

4月19日、串本LCの第2例会でした。今回、新会員であるL佐藤・L濱辺の入会式が執り行なわれました。新たにメンバーが増え、これからも串本LCとして、会員増強に努力して参ります。

